

エコアクション21

環境経営レポート【2024年度】

環境経営レポート期間【2024年4月～2025年3月】

作成日：2025年8月29日



きち しょう
株式会社 吉勝重建



目 次

1. 当社のSDGsの取組	1
2. 組織の概要	3
3. 組織図、解体工事及び廃棄物の流れ	11
4. 環境経営方針	16
5. 環境経営目標	17
6. 環境経営活動計画	19
7. 環境経営目標の実績	20
8. 環境経営目標の取組結果とその評価、次年度の取組内容	21
9. 環境関連法規制等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに 違反・訴訟等の有無	22
10. 代表者による全体評価と見直しの結果	23

1. 当社のSDGsの取組

創業当初は、スクラップ回収を原点として、現在では解体工事と産業廃棄物処理の両事業を展開しています。これまで、環境・社会・法律などで循環型社会形成のために様々な変化があった中、地球環境保全に因るため、環境対策に加えて高度な解体技術を駆使し、皆様から信頼される企業として取り組んできました。

これからも「安全第一」の徹底を図り、未来の子ども達へ美しい地球を残していくために、日々努力を惜しまず研鑽を積み重ねてまいります。また、日頃から行っているエコアクション21活動が、SDGs達成に向けた取組でもあることを理解し、当社にできることを行います。

～SDGsの具体的取組～

【エネルギー】



- 使用しない社内エリア及び休息時に消灯する
- 灯油・ガスなどのエネルギー使用量を把握する
- エネルギーを必要以上に使用しない
- 動力設備の不要な運転を防止する

【資源】



- コピー用紙の使用量を削減する(電子媒体の活用)
- 間伐材を利用した工事看板を使用する
- 業務中使用する資源(車両・重機・設備・通信等)を管理する

【廃棄物】



- 産業廃棄物の発生量を削減する
- 産業廃棄物の分別を徹底し、リサイクル率を向上する
- マニフェストに基づき廃棄物を適正に処理する

【大気】



- 温室効果ガスの排出量を削減する(二酸化炭素、フロン等)
- エコドライブを実施する
- 大気汚染物質の排出量を削減する(ばい煙【Nox、Sox】)
- ばい煙発生施設の定期的測定を行い、管理する
- ダイオキシン類測定を行い、管理する
- 化学物質の排出量を把握し、管理する

【水】



- 節水を行う
- 洗車する際は、水を長時間流さない
- 各処分場の排水の定期的測定を行い、管理する
- きれいな海を守るため、ビーチクリーン活動を行う

【教育】



- 定期的に行われる社内会議の中で、環境教育・啓発を行う
- 研修受講や資格・免許取得の機会付与及び取得支援を行う
- 協力業者への教育支援を行う

【製品・サービス】



- 排ガス規制基準を満たした車両・重機を使用する
- 車両、重機の点検整備・清掃を行い、必要に応じて修理・部品交換を行う
- 「安全第一」の下、機動力を生かした解体工事を進め、工期内に終了する

【雇用】



- 高齢者雇用、障害者雇用を行う
- 有給休暇や育児休暇等、取得しやすい職場環境をつくる
- 女性活躍推進に関する計画書作成及び取組を行う
- 健康づくり宣言を発出する
- 健康診断受診率100%を目指す
- パワハラ等メンタルヘルス対策及び感染症対策を推進する

【社会・地域】



- 災害時における協力に関する協定の締結を推進する
- 解体工事業協会、産業資源循環協会に加盟しており、生活環境の保全と公衆衛生の向上を図る
- 解体工事業界、産業廃棄物処理業界の発展に寄与する
- 教育研修と情報公開が徹底している国内唯一かつ最大のネットワーク（ESJ(エコスタッフ・ジャパン) ネットワーク)に加盟しており、全国の処分業者と連携を強化する
- さかいドラレコ隊(事件・事故が発生した場合、ドライブレコーダーの記録を警察に提供【坂井警察署・坂井西警察からの要望】)に入隊しており、社会の安全の一役を担う
- ポイ捨てゼロ宣言登録事業所に応募・実践する
- 超低騒音の重機を使用し、騒音を軽減する
- 重機稼働時、廃材をクッション材として利用し、振動を軽減する

2. 組織の概要

事業所		株式会社 吉勝重建	代表者	代表取締役 矢野智孝
対象範囲	対象組織	本社、本店、自工部、坪江倉庫、神戸支店、滋賀支店・長浜リサイクルセンター、金津営業所、三国営業所、三国営業所倉庫、西別所安定型最終処分場、金沢営業所、輪島営業所、東京営業所		
	事業内容	建物解体工事、内装解体工事、斫り工事、アスベスト除去工事、焼却炉解体工事、産業廃棄物収集運搬、産業廃棄物処分		
所在地	拠点名	住所		床面積
	本社	福井県福井市春山2丁目18番24号		348.01㎡
	本店	福井県坂井市丸岡町長畝第75号18番地1		本館:742.10㎡ 新館:800.05㎡
	自工部	福井県坂井市丸岡町長畝18-2-13		279.13㎡
	坪江倉庫	福井県坂井市丸岡町坪江11-53		1,056.87㎡
	神戸支店	兵庫県神戸市長田区苅藻島町3丁目8-18		140.38㎡
	滋賀支店	滋賀県長浜市西上坂町147-4		144.30㎡
	長浜リサイクルセンター	滋賀県長浜市西上坂町147-7、147-8、147-9、147-10		666.44㎡
	金津営業所	福井県あわら市権世		事務所:34.71㎡ 処理場:9,052.63㎡
	三国営業所・三国営業所倉庫	福井県坂井市三国町池上		事務所:64.93㎡ 処理場:28,037.63㎡ 倉庫:99.00㎡
	西別所安定型最終処分場	福井県福井市西別所町		面積:10,390㎡ 容量:82,063㎥ (埋立終了届出済)
	金沢営業所	石川県金沢市打木町西214番地		272.25㎡
	輪島営業所	石川県輪島市宅田町48-1		2540.00㎡
	東京営業所	東京都世田谷区千歳台5-17-21		32.64㎡
廃止届出	池田営業所	福井県今立郡池田町白栗66-2-1		事務所:33.06㎡ 焼却施設:2,79249㎡ (廃止届出済)
設立		1988年(昭和63年)12月1日		
資本金		2,000万円	売上高	86億9千万円(2024年度)
環境管理責任者		中村秀太郎 福井県坂井市丸岡町長畝第75号18番地1 TEL:0776-66-6868 FAX:0776-67-3868 E-Mail:h-nakamura@kitisyo.co.jp		

従業員数	本社	8名	燃料部	3名	金津	13名
	本店	155名	神戸	21名	三国	11名
	自工部	2名	滋賀	35名	東京	1名
	坪江倉庫、池田、西別所、金沢			常駐者なし	輪島	6名
	建設関係(解体工事):225名(営業、事務員等含む) 廃棄物中間処理:30名(営業、事務員等含む)					計255名

事業規模・設備	金津営業所					
	処分施設		廃棄物の種類		処理能力	稼働時間
	選別施設		混合廃棄物		130m ³ /日	8時間/日
	破碎施設		木くず		4.8t/日	
	焼却施設		廃プラスチック、紙くず、木くず、繊維くず		12t/日	
	圧縮施設		廃プラスチック		6t/日	
	積 替 設 保 管	所在地	福井県あわら市権世2字中大平1番1			
		面積	60.54m ²	保管上限	76m ²	
		廃棄物の種類	廃プラスチック、紙くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、がれき類(石綿含有産業廃棄物に限る。) 以上4種類			
	<div></div> <div></div>					
	三国営業所					
	処分施設		廃棄物の種類		処理能力	稼働時間
	選別施設	木くず		400m ³ /日		8時間/日
		混合廃棄物		388m ³ /日		
	施設		廃棄物の種類		処理能力	稼働時間
	破碎施設	がれき類		288t/日		8時間/日
		がれき類、ガラスくず(瓦)		4.36t/日		
		石膏ボード		28t/日		
	<div></div> <div></div>					

長浜リサイクルセンター					
処分施設		廃棄物の種類		処理能力	稼働時間
選別施設		混合廃棄物(廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、ゴムくず、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、がれき類) 以上8種類		86.4m³/日	8時間/日
(積替保管施設)					
所在地		滋賀県長浜市西上坂町字柴原147番7、147番9、147番10			
面積		200.155m²	保管上限	259.39m³	
廃棄物の種類		廃プラスチック、紙くず、木くず、繊維くず、ゴムくず、金属くず、「ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず」、「工作物の新築、改築又は除去に伴って生じたコンクリートの破片その他これに類する不要物」(石綿含有産業廃棄物及び水銀使用製品産業廃棄物を含む) 以上8種類			
					
保有機械・重機	圧削機(ロング0.9m³~1.6m³級)		6台		 
	ドラグショベル(0.7m³~1.6m³級)		40台		
	ドラグショベル(0.2m³~0.6m³級)		13台		
	ホイールローダー(0.4m³~3.2m³級)		7台		
	アタッチメント(大割小割ブレーカー)		41台		
	アタッチメント(鉄骨カッター)		11台		
	ダブルピック		10台		
	ダンプトラック2t(産業廃棄物収集運搬用)		16台		
	ダンプトラック4t(産業廃棄物収集運搬用)		34台		
	ダンプトラック10t(産業廃棄物収集運搬用)		26台		
	重機運搬用トラック		3台		
	トレーラー(20t~25t)		2台		

産業廃棄物の収集運搬量(2024年度)

廃棄物の種類	福井	滋賀	神戸	総合計 (単位:t)
汚泥	0.00	25.30	0.00	25.30
廃油	0.40	0.00	0.00	0.40
木くず	9,052.93	1,936.56	904.43	11,893.92
がれき類	2,564.39	33.48	479.05	3,076.92
金属くず	879.99	155.55	1,926.06	2,961.60
繊維くず	42.51	41.28	8.02	91.81
ガラス・陶磁器	158.72	846.11	60.30	1,065.13
廃プラスチック	1,791.34	667.29	41.55	2,500.18
紙くず	34.38	114.54	0.00	148.92
コンクリートがら	56,154.18	15,034.56	8,891.98	80,080.72
アスファルトがら	1,534.00	0.00	223.67	1,757.67
瓦	155.20	0.00	4.04	159.24
石膏ボード	1,927.34	328.62	0.00	2,255.96
蛍光灯	0.76	0.80	0.00	1.56
混合廃棄物	5,291.16	920.29	616.53	6,827.98
石綿含有廃棄物	479.72	298.37	4.04	782.13
廃石綿	8.40	0.00	0.00	8.40
燃え殻	82.08	0.00	0.00	82.08
ばいじん	0.00	0.00	0.00	0.00
合計	80,157.50	20,402.75	13,159.67	113,719.92

産業廃棄物の中間処理量(2024年度)

廃棄物の種類	金津	三国	長浜リサイクルセンター	総合計 (単位:t)
木くず	5,086.19	3,807.20	2,296.46	11,189.85
がれき類	162.18	2,382.57	26.49	2,571.24
金属くず	909.82	56.61	152.93	1,119.36
繊維くず	35.22	0.00	29.74	64.96
ガラス・陶磁器	89.40	69.32	2.24	160.96
廃プラスチック	1,705.55	0.00	278.32	1,983.87
紙くず	34.38	0.00	2.84	37.22
コンクリートがら	21.90	27,087.88	20.04	27,129.82
アスファルトがら	0.00	0.00	0.00	0.00
瓦	0.00	155.20	0.00	155.20
石膏ボード	8.24	1,914.50	334.42	2,257.16
蛍光灯	0.00	0.00	0.68	0.68
混合廃棄物	4,702.70	0.00	831.99	5,534.69
石綿含有廃棄物	471.91	0.00	92.95	564.86
合計	13,227.49	35,473.28	4,069.10	52,769.87

許認可	建設業関係許可一覧		
	許認可名	取得年月日	有効期限
	特定建設業 国土交通省大臣許可 (特-30)第20490号	令和6年1月13日	令和11年1月12日
	産業廃棄物処分業許可一覧		
	許認可名	取得年月日	有効期限
	産業廃棄物処分業 福井県知事許可 第01820002149号	令和7年6月24日	令和12年5月23日
	産業廃棄物の種類	選別	廃プラスチック類、紙くず、木くず、金属くず、「ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず」、がれき類
		破碎・選別	紙くず、木くず、金属くず、「ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず」、がれき類
		焼却	廃プラスチック、紙くず、木くず、繊維くず
		圧縮	廃プラスチック
	許認可名	取得年月日	有効期限
	産業廃棄物処分業 滋賀県知事許可 第02521002149号	令和3年8月24日	令和8年7月23日
	産業廃棄物の種類	選別	廃プラスチック、紙くず、木くず、繊維くず、ゴムくず、金属くず、「ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず」、「工作物の新築、改築又は除去に伴って生じたコンクリートの破片その他これに類する不要物」
	(普通)産業廃棄物収集運搬業許可一覧		
	許可自治体/許可番号	取得年月日	有効期限
	愛知県/第02300002149号	令和4年5月21日	令和9年5月20日
	石川県/第01702002149号	令和5年3月5日	令和10年3月4日
	大阪府/第02700002149号	令和4年4月17日	令和9年4月16日
	岡山県/第03301002149号	令和7年7月30日	令和12年7月7日
	神奈川県/第01402002149号	令和5年12月14日	令和10年10月5日
	岐阜県/第02100002149号	令和5年4月9日	令和10年4月8日
	京都府/第02600002149号	令和4年11月14日	令和9年11月13日
	群馬県/第01000002149号	令和5年7月11日	令和10年7月10日
	滋賀県/第02511002149号	令和2年11月15日	令和7年11月14日
	静岡県/第02201002149号	令和7年1月6日	令和12年1月5日

許可自治体/許可番号

取得年月日

有効期限

富山県/第01604002149号

令和4年10月9日

令和9年10月8日

東京都/第1300002149号

令和7年7月18日

令和12年7月17日

奈良県/第02900002149号

令和7年3月10日

令和12年3月9日

新潟県/第01509002149号

令和5年3月13日

令和10年3月12日

福井県/第01812002149号

令和7年3月12日

令和12年3月11日

三重県/第02400002149号

令和2年9月25日

令和12年7月26日

山口県/第03500002149号

令和4年1月11日

令和9年1月10日

兵庫県/第02804002149号

令和4年5月7日

令和9年5月6日

和歌山県/第03000002149号

令和6年2月8日

令和11年2月7日

特別管理産業廃棄物収集運搬業許可一覧

許可自治体/許可番号

取得年月日

有効期限

石川県/第01753002149号

令和6年2月24日

令和11年2月23日

大阪府/第02750002149号

令和4年1月9日

令和9年1月8日

岐阜県/第02150002149号

令和4年2月1日

令和9年1月31日

京都府/第02650002149号

令和4年3月15日

令和9年3月1日

滋賀県/第02551002149号

令和7年7月15日

令和12年7月14日

兵庫県/第02854002149号

令和4年1月16日

令和9年1月15日

福井県/第01852002149号

令和5年11月27日

令和10年11月26日

三重県/第02450002149号

令和6年7月25日

令和10年10月28日

都道府県別収集運搬業許可品目一覧

都道府県

燃え殻

汚泥

廃油

廃プラ

紙くず

木くず

繊維くず

ゴムくず

金属くず

陶磁器

ガラス

がれき

ばいじん

愛知県

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

石川県

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

大阪府

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

岡山県

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

神奈川県

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

岐阜県

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

京都府

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

群馬県

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

滋賀県

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

静岡県

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

富山県

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

東京都

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

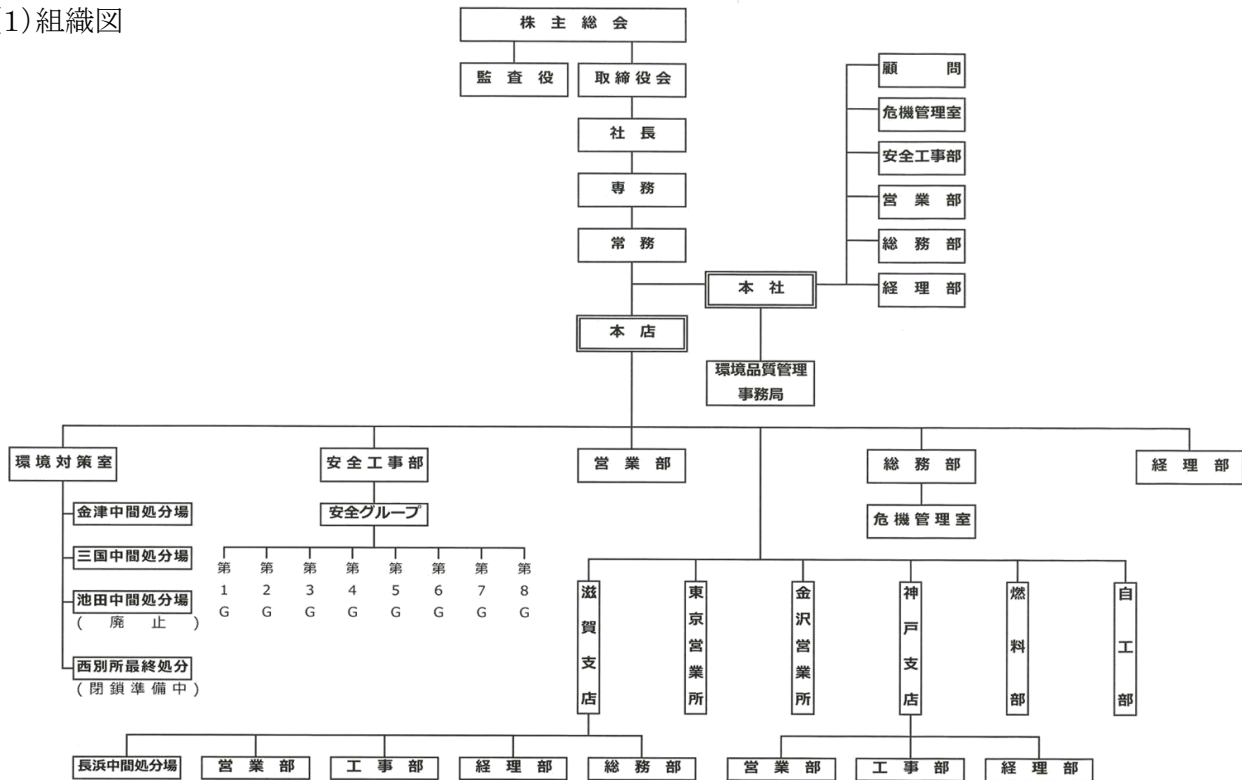
●

許認可	都道府県	(普通)産業廃棄物											
		燃え殻	汚泥	廃油	廃プラ	紙くず	木くず	繊維くず	ゴムくず	金属くず	陶磁器	ガラス	がれき
	奈良県				●	●	●	●		●	●	●	
	新潟県				●		●			●	●	●	
	福井県	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	三重県	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●
	山口県				●	●	●	●		●	●	●	
	兵庫県				●	●	●	●		●	●	●	
	和歌山県				●	●	●	●		●	●	●	
	都道府県	特別管理産業廃棄物											
		燃え殻				ばいじん				廃石綿等			
	石川県									●			
	大阪府	●				●				●			
	岐阜県									●			
	京都府									●			
	滋賀県	●				●				●			
	福井県	●				●				●			
	三重県	●				●				●			
	兵庫県									●			
有資格・免許取得者	解体工事施工技士	57名				コンクリート解体等作業主任者				56名			
	1級建築士	2名				木造解体工事作業指揮者				47名			
	2級建築士	1名				石綿取扱作業主任者				28名			
	1級土木施工管理技士	14名				車両系(整地、運搬)運転技術資格者				122名			
	2級土木施工管理技士	2名				車両系(解体)運転技術資格者				88名			
	1級建築施工管理技士	3名				小型車両系建設機械運転技術資格者				51名			
	2級建築施工管理技士	2名				高所作業車運転技術資格者				44名			
	1級建設機械施工技士	1名				玉掛技術資格者				88名			
	2級建設機械施工技士	8名				ガス溶接技術資格者				104名			
	JR工事管理者	1名				JR重機械運転者				37名			
	産業廃棄物中間処理施設技術管理者	3名				石綿取扱作業特別教育修了者				121名			
	産業廃棄物焼却施設技術管理者	5名				職長・安責者教育修了者				127名			
	最終処分場技術管理者	2名				粉じん作業特別教育修了者				52名			
	破砕・リサイクル施設技術管理者	4名				足場組立特別教育修了者				128名			
	鉄骨解体等作業主任者	62名				エネルギー管理士				2名			

沿革	昭和63年12月	株式会社吉勝重建を設立。代表取締役社長に矢野勝士就任。構造物の解体工事を進める。
	平成6年7月	福井県福井市成和2丁目に本社、福井県坂井市丸岡町城北に本店開設。
	平成6年12月	池田処理場-福井県今立郡池田町に産業廃棄物中間処理施設(選別、焼却)を設置。
	平成7年2月	兵庫県神戸市に神戸営業所開設。阪神淡路大震災復旧工事に参加。
	平成7年3月	金津処理場-福井県あわら市権世に産業廃棄物中間処理施設(選別、破碎、焼却)を設置。
	平成8年1月	石川県に金沢営業所開設。
	平成8年4月	滋賀県長浜市に滋賀営業所開設。
	平成9年4月	株式会社吉勝商事を設立。石油類の販売を開始。
	平成9年11月	神戸営業所を神戸支店に改称。
	平成10年2月	東京都世田谷区に東京営業所開設。
	平成10年4月	福井市西別所町に安定型最終処分場を設置。
	平成14年2月	三国処理場-福井県坂井市三国町に産業廃棄物中間処理施設(選別、破碎)を設置。
	平成16年12月	福井市春山2丁目に本社移転(吉勝ビル)。
	平成18年6月	滋賀営業所を滋賀支店に改称。
	平成18年7月	長浜リサイクルセンター-滋賀県長浜市に産業廃棄物中間処理施設(選別)を設置。
	平成21年10月	代表取締役社長に矢野智孝就任。
	平成23年11月	福井県坂井市丸岡町長畝に本店移転。
	平成24年7月	金沢営業所移転。
	平成27年5月	ISO9001品質マネジメントシステム認証取得。
	平成30年11月	丸岡本店新社屋完成。
	平成31年1月	エコアクション21認証取得。
	令和6年6月	石川県輪島市に輪島営業所開設。 令和6年能登半島地震の復旧工事に参加。

3. 組織図、解体工事及び廃棄物処理の流れ

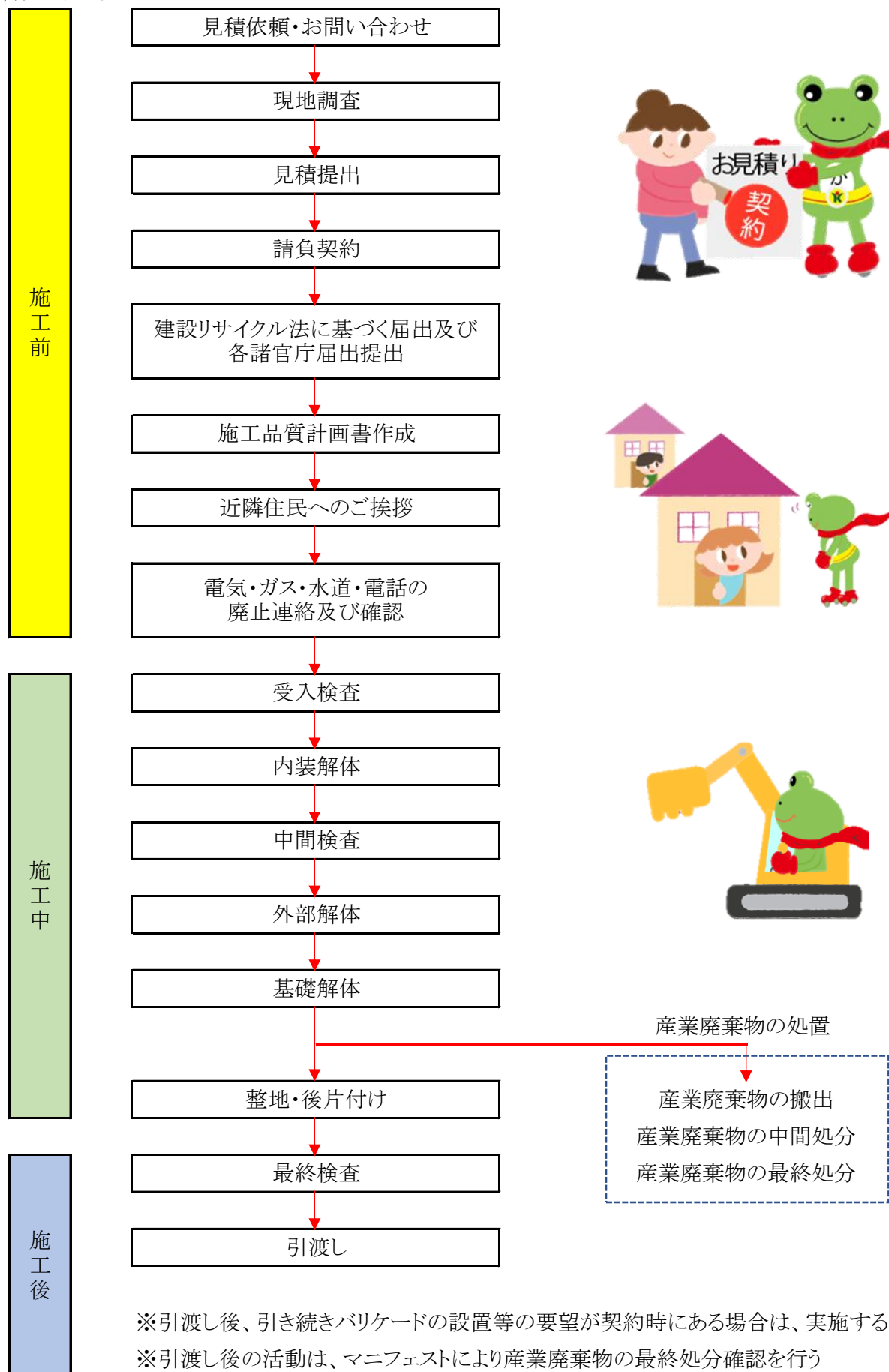
(1) 組織図



(2) 役割・権限

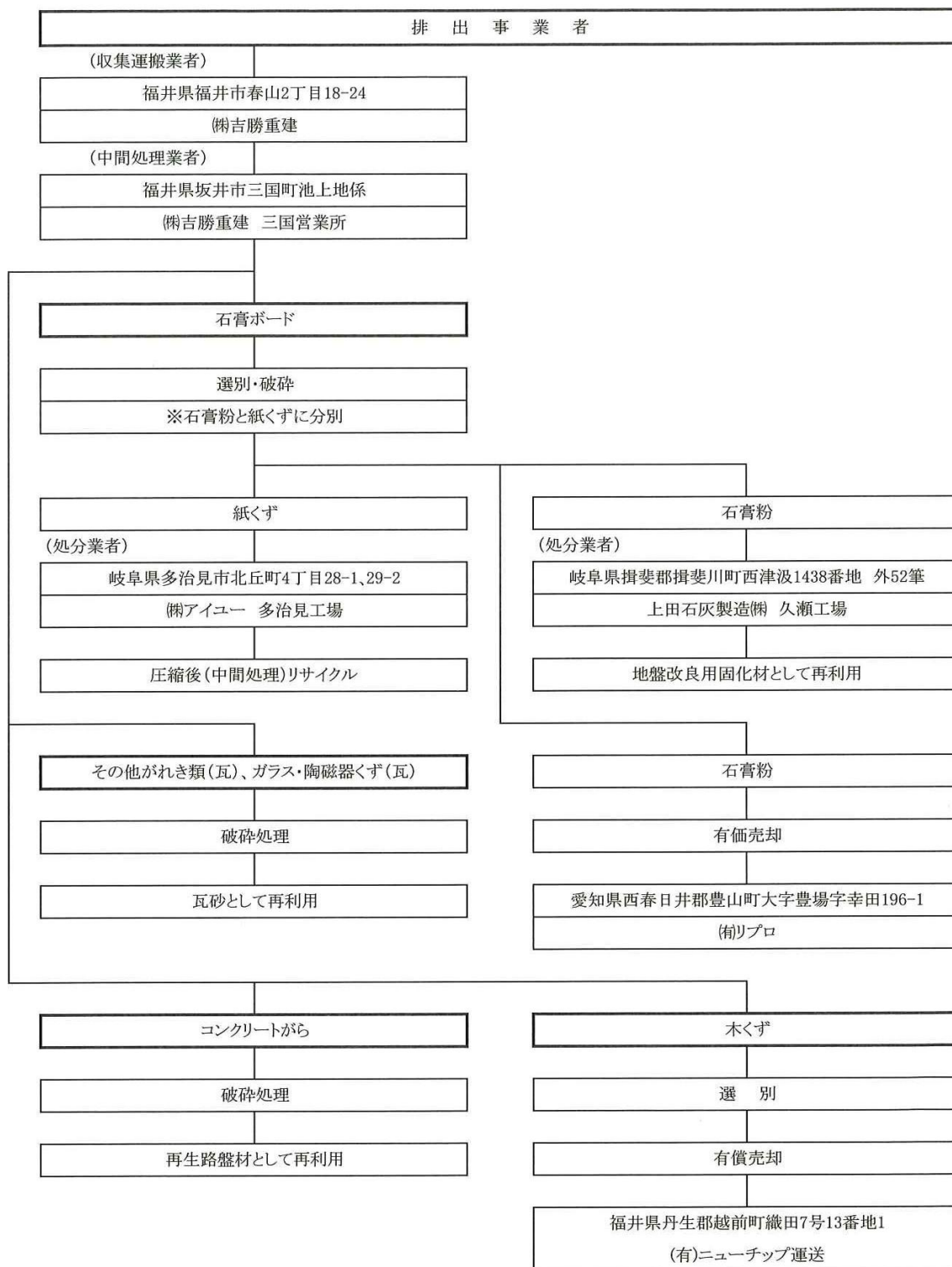
役職	エコアクション21実施における役割・責任・権限
社長	<ul style="list-style-type: none"> ・環境運営に関する統括責任 ・環境運営方針の策定、見直し及び全従業員への周知 ・環境管理責任者の任命 ・環境経営目標、環境経営活動計画の承認 ・エコアクション21の全体の評価と見直しの実施 ・環境経営レポートの承認
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営システムの構築、実施、管理 ・環境負荷の自己チェック及び環境への取組の自己チェックの実施 ・エコアクション21文書の承認 ・環境経営活動の取組結果を代表者へ報告
環境品質管理事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営活動の実績集計 ・環境経営目標、環境経営活動計画の作成 ・エコアクション21文書類の作成及び管理 ・環境法規制の取りまとめ ・環境経営レポートの作成及び管理
部門責任者	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営活動計画の実施 ・環境経営目標の達成
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営方針、環境経営活動計画を理解し、環境経営活動への参加

(3)解体工事の流れ

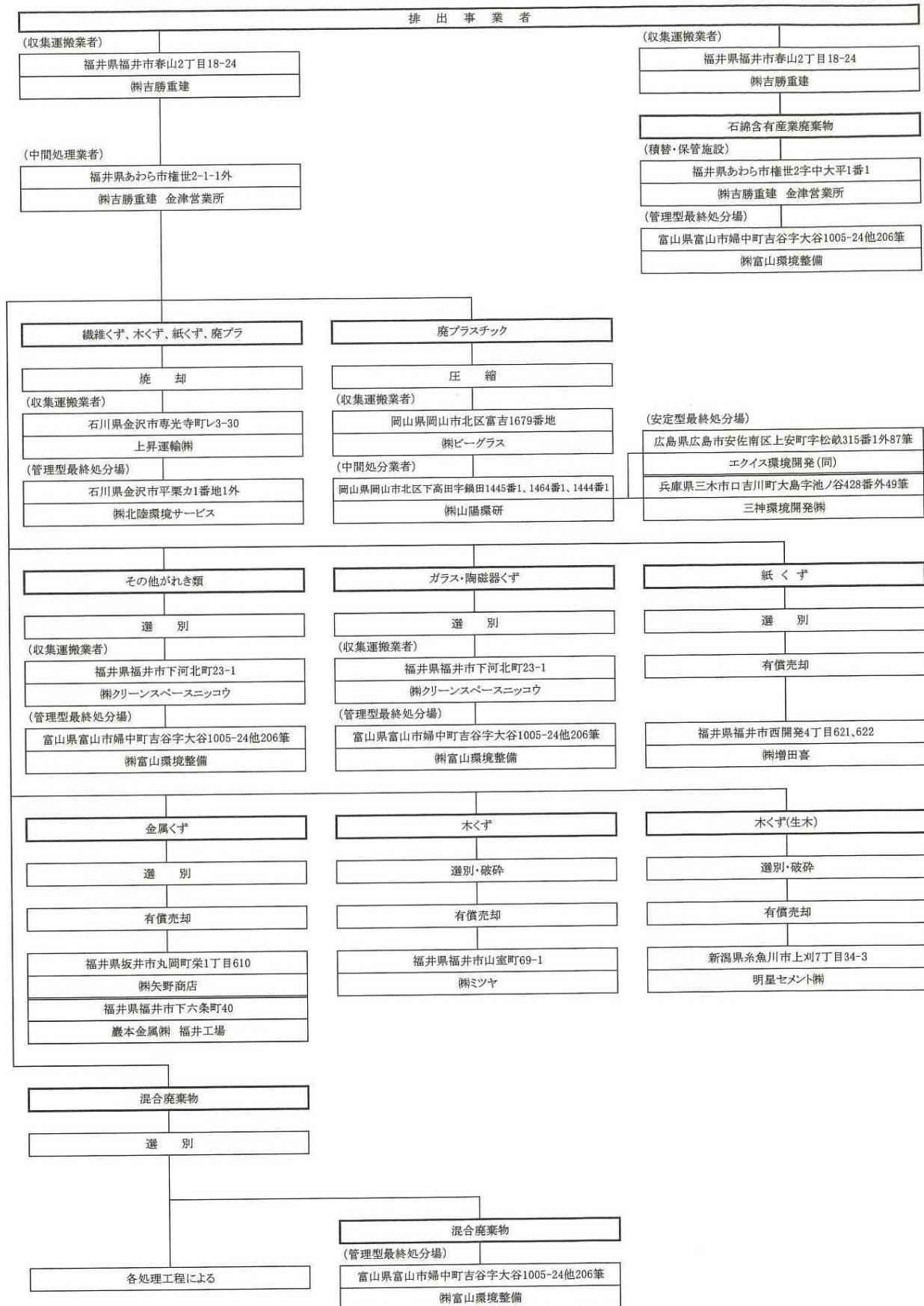


(4) 廃棄物処理の流れ

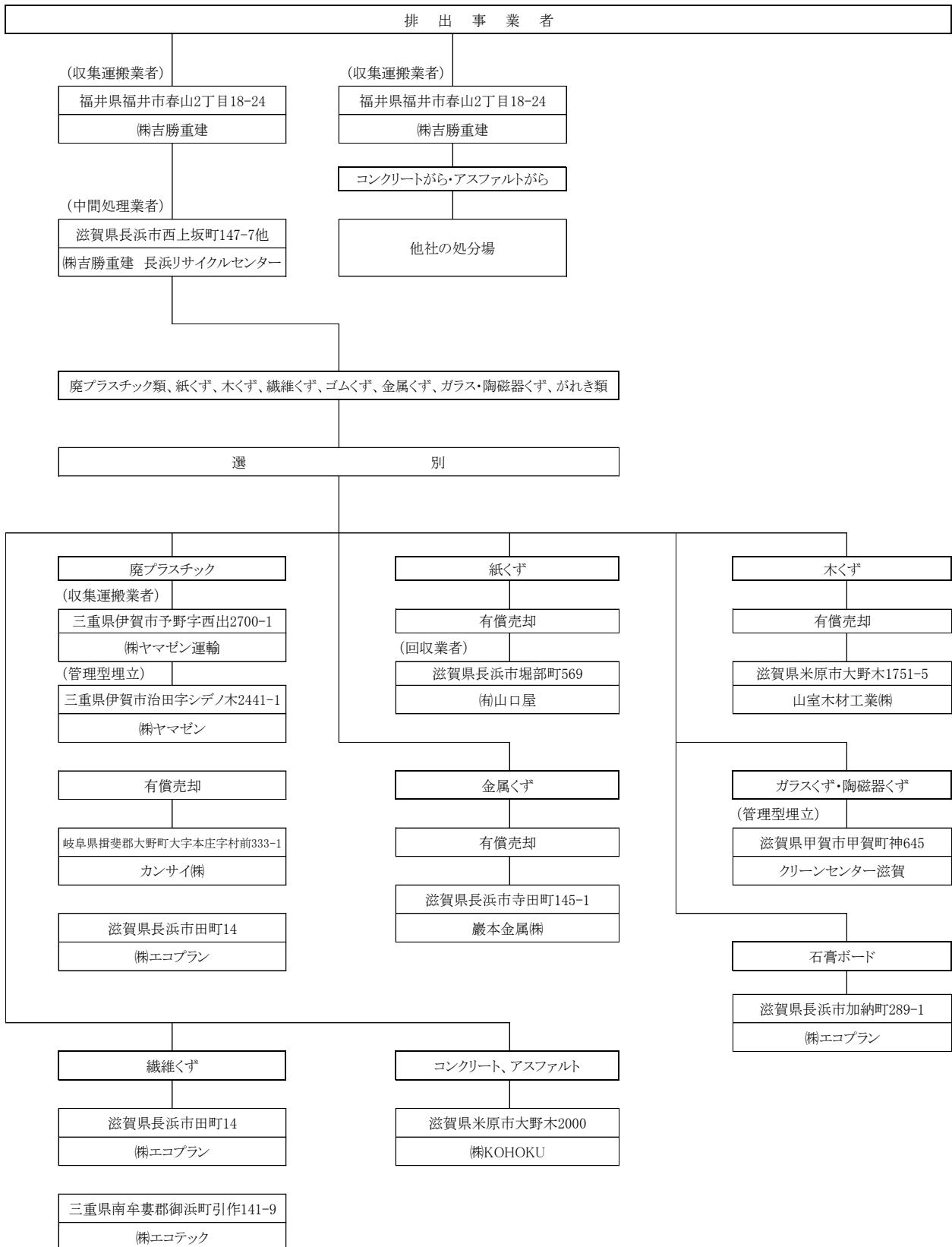
① ㈱吉勝重建 三国営業所



②(株)吉勝重建 金津営業所



③(株)吉勝重建 長浜リサイクルセンター



4. 環境経営方針

〈企業理念〉

我が社は、土地資産価値の高い日本国において、解体工事による資産価値向上のために、安全施工を行い資源とエネルギーの有効利用を図り、社業の発展を通じて社員が豊かな生活を享受し、社会に貢献する。

〈環境基本理念〉

我が社は、美しい自然環境を守り、生物多様性に配慮し、限られた資源を有効に活用し、我々の子孫が未来の地球環境において、豊かに暮らせるよう事業を営む。そのために、事業活動による環境に及ぼす影響を予測し、評価して、適切な環境管理を行うとともに、継続的な改善を行う。

〈基本方針〉

1. 事業活動で消費する電力、化石燃料を有効活用し、二酸化炭素排出量を削減する。
2. 産業廃棄物の中間処理において、リサイクル率の向上に努める。
3. 水資源を有効利用し、上水使用量を削減する。
4. 事業活動に関わる環境関連法規制等を順守する。
5. 全社員に環境方針を周知し、意識向上に努めるとともに、広く社外に公表する。

2018年1月5日

 株式会社 **吉勝重建**
きちしょう

代表取締役 矢野智孝

5. 環境経営目標

		基準年度 (2021年度)	2022年度	2023年度	2024年度
1. 二酸化炭素排出量の削減(単位:kg-co2)		5,557,709 (対基準年比)	5,502,132 (1%削減)	5,446,555 (2%削減)	5,390,978 (3%削減)
電力 (kwh)	本店	160,776	159,168	157,560	155,953
	金津	121,989	120,769	119,549	118,329
	三国	181,884	180,065	178,246	176,427
	本社	22,280	22,057	21,834	21,612
	現場	0	0	0	0
	滋賀支店	103,228	102,196	101,163	100,131
	神戸支店	21,736	21,519	21,301	21,084
	合計	611,893	605,774	599,653	593,536
軽油 (L)	福井	1,594,251	1,578,308	1,562,366	1,546,423
	滋賀支店	216,654	214,487	212,321	210,154
	神戸支店	60,880	60,271	59,662	59,054
	合計	1,871,785	1,853,066	1,834,349	1,815,631
ガソリン (L)	福井	88,545	87,660	86,774	85,889
	滋賀支店	24,919	24,670	24,421	24,171
	神戸支店	11,778	11,660	11,542	11,425
	合計	125,242	123,990	122,737	121,485
灯油 (L)	福井	32,095	31,774	31,453	31,132
	滋賀支店	758	750	743	735
	神戸支店	174	172	171	169
	合計	33,027	32,696	32,367	32,036
(LPG) ガス	福井	319	316	313	309
	滋賀支店	1,153	1,141	1,130	1,118
	神戸支店	83	82	81	80
	合計	1,555	1,539	1,524	1,507
(都市) N ₂ ガス	福井				
	滋賀支店				
	神戸支店	152	150	149	147
	合計	152	150	149	147
2. 廃棄物リサイクル推進		基準年度 (2021年度)	2022年度	2023年度	2024年度
木くずR率		83.40%	84.20%	85.10%	86.90%
石膏ボードR率		59.00%	59.60%	60.20%	60.80%
全体R率		77.80%	78.60%	79.10%	80.10%

3. 水使用量の削減	基準年度 (2021年度)	2022年度	2023年度	2024年度
本店 (m ³)	2,257	2,234	2,211	2,186
滋賀支店 (m ³)	893	884	875	866
神戸支店 (m ³)	312	309	306	303
合計	3,462	3,427	3,392	3,355
4. 環境美化活動の推進	98人	99人	100人	101人

- ① 二酸化炭素排出量、電力使用量、化石燃料使用量、水使用量の環境目標は、2021年度の実績値を基準値として、毎年度削減率を1%増加する。
- ② 産業廃棄物リサイクル率は、2021年度の実績値を基準値として、毎年度1%リサイクル率を向上する。
- ③ 購入電力の二酸化炭素排出係数は、2017年度の基礎排出係数を用いる。
北陸電力 基礎排出係数 0.593(kg-co2/kWh)
関西電力 基礎排出係数 0.435(kg-co2/kWh)
大和ハウス工業 基礎排出係数 0.583(kg-co2/kWh)
- ④ 東京営業所には1名の常駐者がいるが、光熱費込みでテナントを借りている。そのため、エネルギーの使用量の中でガソリン使用量しか把握できないので、この分を福井の本店の数値に組み込んだ。
- ⑤ 金沢営業所には常駐者がおらず、光熱費込みでテナントを借りている。そのためエネルギー使用量の把握ができない。金沢営業所で使用したエネルギー量が明確になった場合は、福井の本店の数値に組み込むことにする。

6. 環境経営計画

環境経営計画とその取り組み結果、継続か取りやめかの判定

【◎良くてきた ○できた △あまりできなかった ×できなかった】

	環境経営計画		担当	結果	次年度への取組
二酸化炭素排出量の削減	電力使用量の削減	使わない社内エリア及び休息時の消灯の徹底	総務部	○	現状維持
		適切な室内温度(夏:28度、冬:20度)を保つ		×	要改善
		空調設備の保守点検、清掃を行い、電力使用量を削減		○	現状維持
		OA機器の使用時以外の電源を切る		○	現状維持
		動力設備(破砕機、洗浄機、圧縮機等)の不要な空運転や過負荷運転の防止	安全工事事務処分場	○	現状維持
	軽油、ガソリン使用量の削減	エコドライブの徹底(アイドリング、急発進、急停車の禁止)	安全工事事務部	○	現状維持
		タイヤ空気圧の適正保持		○	現状維持
		定期的な車両・重機の点検及び整備、清掃		○	現状維持
		効率的なルートでの運搬		○	現状維持
		不要物を車両に積載しない		○	現状維持
	灯油使用量の削減	暖房用の灯油は、必要以上に使用しない	総務部	○	現状維持
		灯油で暖房する際、隙間風を防ぐ		○	現状維持
	LPガス使用量の削減	給湯器の種火は、必要時以外は消す		◎	現状維持
		必要量以上の湯を沸かさない		○	現状維持
リサイクルの廃棄物	一般廃棄物	コピー用紙の使用量の削減(メールの活用、無駄なFAXの削減)	総務部	○	現状維持
	産業廃棄物	分別の徹底によるリサイクル率の向上	安全工事事務部 環境対策室	○	現状維持
		分別品目の細分化によるリサイクル率の向上		○	現状維持
		当社の解体工事現場での分別徹底		○	現状維持
		顧客(排出事業者)に分別の呼びかけ		△	要改善
上水使用量の削減		洗車時は、水の無駄遣いをしない	安全工事事務部	○	現状維持
		蛇口の閉め忘れ防止	安全工事事務部 総務部	◎	現状維持
		節水の呼びかけ		○	現状維持
		漏水がないか、毎月の使用量を確認する		◎	現状維持
環境美化活動の推進		社員や関連者に環境美化活動への参加を呼び掛ける	総務部	◎	現状維持

7. 環境経営目標の実績

2024年度		基準年度	目標	実績	実績/目標	評価	
1.二酸化炭素排出量の削減(単位:kg-co2)		5,557,709 (対基準年比)	5,390,978 (3%削減)	6,318,423	117.2%	×	
	電力 (kwh)	本店	160,776	155,953	158,339	101.5%	×
		金津	121,989	118,329	121,131	102.4%	×
		三国	181,884	176,427	131,030	74.3%	○
		本社	22,280	21,612	23,633	109.4%	×
		滋賀支店	103,228	100,131	69,285	69.2%	○
		神戸支店	21,736	21,084	21,615	102.5%	×
		合計	611,893	593,536	525,033	88.5%	○
	軽油 (L)	福井	1,594,251	1,546,423	1,737,113	112.3%	×
		滋賀支店	216,654	210,154	216,733	103.1%	×
		神戸支店	60,880	59,054	112,316	190.2%	×
		合計	1,871,785	1,815,631	2,066,162	113.8%	×
	ガソリン (L)	福井	88,545	85,889	91,034	106.0%	×
		滋賀支店	24,919	24,171	26,111	108.0%	×
		神戸支店	11,778	11,425	11,947	104.5%	×
		合計	125,242	121,485	129,092	106.3%	×
	灯油 (L)	福井	32,095	31,132	14,024	45.0%	○
		滋賀支店	758	735	338	46.0%	○
		神戸支店	174	169	932	551.5%	×
		合計	33,027	32,036	15,294	47.7%	○
	(LPG) ガス	福井	319	309	153	49.5%	○
		滋賀支店	1,153	1,118	713	63.8%	○
		神戸支店	83	80	9	11.3%	○
		合計	1,555	1,507	875	54.2%	○
	(都市) m³ガス	福井					
		滋賀支店					
		神戸支店	152	147	131	89.1%	○
		合計	152	147	131	89.1%	○
2. 廃棄物リサイクル推進		基準年度	目標	実績	実績/目標	評価	
木くずR率		83.4%	86.90%	88.1%	101.4%	○	
石膏ボードR率		59.0%	60.80%	44.0%	72.3%	×	
全体R率		77.8%	80.10%	81.4%	101.6%	○	

3. 水使用量の削減	基準年度	目標	実績	実績/目標	評価
本店 (m³)	2,257	2,186	2,347	107.4%	×
滋賀支店 (m³)	893	866	913	105.4%	×
神戸支店 (m³)	312	303	321	105.9%	×
合計	3,462	3,355	3,581	106.7%	×
4. 環境美化活動の推進	98人	101人	90人	89.1%	×

※評価の基準； ○:実績/目標<1.0、×:実績/目標>1.0

8. 環境経営目標の取組結果とその評価、次年度の取組内容

ガソリンと軽油の使用量が目標より多い理由としては、①通常の解体工事に加え、能登半島自身の復旧工事に参加(2024年6月～)したことによる車両・重機稼働率の増加、②県外への解体工事受注による移動距離の増加、③通常業務でも、石川県内・富山県内の解体工事受注が増加したこと 等が挙げられる。灯油、LPガス、都市ガスについては比較的目標値をクリアできており、今後も引き続き削減をしていく。

産業廃棄物については、木くずリサイクル率と全体リサイクル率は目標をクリアできたが、石膏ボードのリサイクル率はクリアとならなかった。石膏ボードは、雨水に塗れていたり不純物が付着しているようなものは管理型最終処分場へ搬出しかないため、解体工事現場サイドでの努力では限界がある。

次年度(2025年4月～)もこの傾向は続きそうではあるが、珠洲・輪島での公費解体は2025年10月頃を目途に終了する予定である。

今回で、2021年度を基準にして3年間の実績を把握してきたが、次回からは2024年度の実績値を基準値として継続して把握する。その際には、購入電力の基礎排出係数の最新の値を用いることにする。

9. 環境関連法規制等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反・訴訟等の有無

(1) 環境関連法規制等の取りまとめ表

実施結果には、○/△/×/― の4段階で評価する。

(評価確認実施日:2025年8月20日)

(評価実施者:環境管理責任者 中村)

法規制	適用対象	要求事項	実施結果
建設リサイクル法	解体工事	特定の建設資材のリサイクル	○
		廃棄物の減量化及び適正処理	
		解体工事等について届出(通知)及び解体工事業者登録標識等の設置	
資源有効利用促進法		解体工事での指定副産物の発生抑制、再利用、再生利用	○
廃棄物の処理及び清掃に関する法律(廃棄物処理法)	収集運搬業者	収集運搬業許可証の有効期限等の確認	○
		産業廃棄物処理委託契約書の管理	
		収集運搬車両への許可番号等の表示	
		収集運搬する産業廃棄物の飛散・流出防止	
		収集運搬車両のマニフェスト及び許可証の携帯	
	処分業者	処分業許可証の有効期限などの確認	○
		産業廃棄物処理委託契約書の管理	
		産業廃棄物の保管基準による掲示板の設置	
		産業廃棄物処分実績報告書の提出	
	マニフェスト管理	マニフェストの管理(交付・返却)	○
		マニフェストの交付状況報告(毎年6月末)等	
		マニフェストの記録・保管等(保存期間5年)	
フロン排出抑制法	解体工事、エアコン	指定製品及び特定製品の管理者の責務	○
		解体前のフロン類機器設置有無確認、発注者に書面説明	
		機器の破棄を委託された場合、「取引証明書」の受理・保存	
PCB廃棄物特別措置法	解体工事	PCB廃棄物を所有する事業者には、保管状況等を届出しなければならない他、期間内に適正処分すること	○
水質汚濁防止法	油流出時	油流出時、直ちに回収し状況に応じた処置を取る	○
家電リサイクル法	家電4品目	廃棄物として排出する際は、運搬者等に適切に引き渡し、料金の支払いに応じる	○
リサイクル法	パソコン	適正な循環的利用に努める(使用済物品等及び副産物の発生抑制並びに再生資源・再生部品の利用)	○
自動車リサイクル法	自動車	自治体の登録を受けた取引業者に廃車を引き渡す	○
		新車購入時又は車検時にリサイクル費用を預託する	
小型家電リサイクル法	電話、プリンター等	使用済小型電子機器を排出する際は、分別して排出する	○

法規制	適用対象	要求事項	実施結果
騒音規制法	解体現場	指定区域では定められた基準を遵守する	○
振動規制法		騒音、振動軽減防止努力	
自動車 Nox・PM法	自動車	Nox、PMの排出抑制の実勢計画の作成及び提出	○
		実施状況の報告	
オフロード法	建設機械等	排出ガス基準を満たす基準適合表示車の使用	○
消防法	建物、 貯蔵タンク	危険物取扱責任者の設置	○
		定期点検の実施と記録	
大気汚染防止法	焼却施設、 処分場	排出基準の遵守	○
		特定施設の定期的分析及び報告	
ダイオキシン類 対策特別措置法	焼却施設、 処分場	焼却炉格子面積0.5㎡以上	○
		ダイオキシン分析及び報告	
浄化槽法	三国営業所	浄化槽設置届又は変更時の届出	○
		浄化槽の測定・記録	
		保守点検及び清掃	
化学物質排出把握管理促進法 (PRTR法)	焼却施設	規制対象(第1種/第2種指定化学物質) 排出量等の把握、定期的報告(毎月6月末)	○

(2)違反・訴訟等の有無

環境関連法規制等への違反は、ありませんでした。

過去3年間、環境関連当局から、違反・訴訟等の指摘は、ありませんでした。

また、苦情等もありませんでした。

10. 代表者による全体評価と見直しの結果(2025年8月29日)

能登半島地震の復旧工事参加や県外での解体工事受注が増えたことによって、電気、ガソリン、軽油等の使用量が増加した。しかし必要な使用である以上は、あまり量が増加したことに一喜一憂する必要もない。この数値を見て、日頃の業務において社員一人一人が自分の行動を振り返る機会になれば良い。

次回から目標年度基準を2021年度から2024年度へと変わるが、これまで通り各使用量を把握し、その原因をみつけ、継続的な改善を行っていくことに変わりはない。